

グループワークの進め方

テーマ等	時間
グループワークテーマ① 多職種連携研修会（新人向け研修）に向けての生駒市の現状を共有しよう	30分
① 個人ワーク	(5分)
② 個人意見の共有	(10分)
③ グループでのディスカッション	(10分)
④ 意見の整理（まとめ）	(5分)
<発表> 5分×2グループ：他グループワークの結果を共有 ※いいねと思う意見は●シールを貼る	10分
グループワークテーマ② 急変時対応の現状と課題について共有しよう（みんなの急変時の場面のイメージを共有しよう）	40分
① 個人ワーク	(10分)
② 意見の共有：急変時の場面と、現在対応していること	(13分)
③ 意見の共有：対応で困っていること（課題）、うまくいっていること（成功事例）	(12分)
④ 意見の整理（まとめ）	(5分)
<発表> 5分×2グループ：他グループワークの結果を共有 ※いいねと思う意見は●シールを貼る	10分

テーマ① 多職種連携研修会（新人向け研修）に向けての生駒市の現状を共有しよう（30分）

- ・みなさんの事業所では、どのような研修の取組をしていますか。
また、取組の中で問題になっていることはありますか。
- ・生駒市で働く人に知ってほしい取組や制度、生駒市で働く人に伝えたいことなどを教えてください。

【グループワークの進め方】

① 個人ワーク(5分)

右記にある項目ごとに、水色の付箋1枚に1つの意見を記入

② 個人意見の共有（10分）

個人ワークで記載した意見について1人ずつ順番に発表

※発表した付箋は、項目ごとにA0用紙に貼る。

2人目以降の人は、同じ（類似の）意見があれば近くに付箋を貼る。

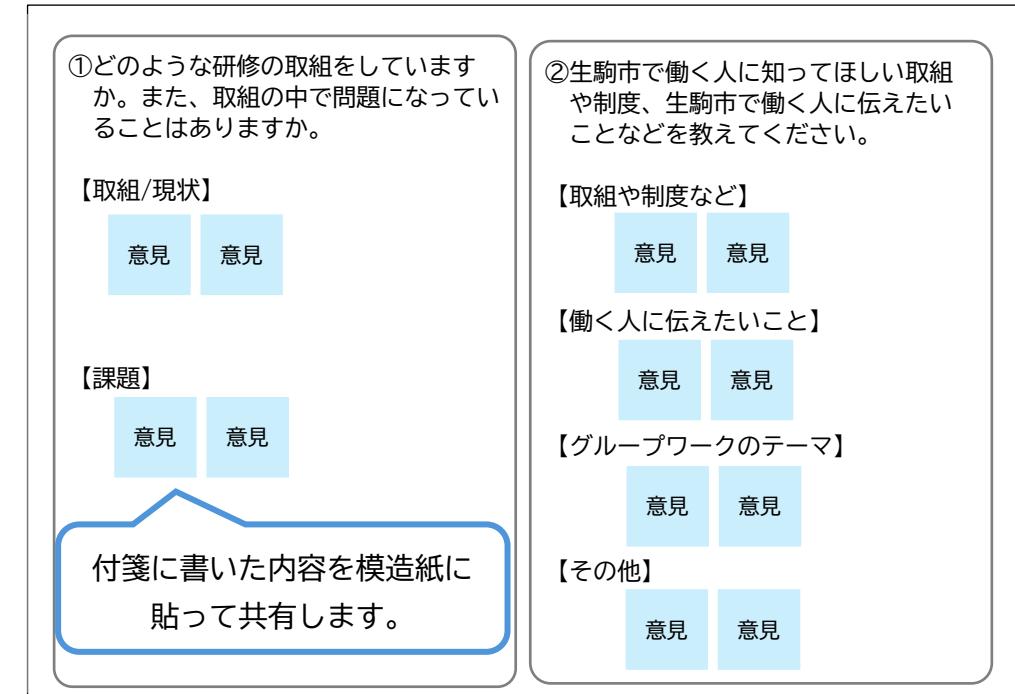
③ グループディスカッション(10分)

他の人の意見を聞いて新たに思ったこと等追加の意見を話し合う

④ 意見の整理・まとめ

付箋の位置が適切な場所に掲載されているか等、意見を整理する

模造紙のイメージ（A0用紙）



<発表>他のグループワークの意見の共有（10分：5分×2グループ）

グループでまとめた意見を回覧・・・他のテーブルを周り、他のグループでどのような意見が出たのかを共有します。

共感できる意見や参考となる意見には●シールを貼る。コメント・意見の追加はA0用紙に直接記載。

テーマ② 急変時の対応について共有しよう（みんなの急変時の場面のイメージを共有しよう）（40分）

<目的>

- 令和12年の目指すべき姿である「市民が在宅療養中に病状の悪化があった時に、日時を問わず診療を受けることができる」を達成するためまずは、皆さんが出す「急変時の場面」及び「急変時の対応や連携」について共有します。

急変とは

- いつもと違う状態…意識や呼吸状態が普段と異なるなど
- 持病など予測されている疾患での場面
- 治療中以外の新たな疾患による場面
- 生活上の要因…入浴後など
- 急に具合が悪くなった、1週間くらいかけて徐々に悪くなつた
- ターミナル期における状態変化 など

【グループワークの進め方】

①個人ワーク（10分）

右記にある項目ごとに付箋1枚に1つの意見を記入。

水色の付箋：急変時の場面 黄色の付箋：急変時に対応していること

緑色の付箋：対応で困っていること（課題）、うまくいっていること（成功例）

②意見の共有：急変時の場面と、現在対応していること（13分）

個人ワークで記載した意見について1人ずつ順番に発表（水色と黄色の付箋のみ）

※発表した付箋は、項目ごとにA0用紙に貼る。

2人目以降の人は、同じ（類似の）意見があれば、近くに付箋を貼る。

③意見の共有：対応で困っていること、うまくいっていること（12分）

②と同様に実施

④意見の整理・まとめ（5分）

付箋の位置が適切な場所に掲載されているか等、意見を整理する（5分想定）

<発表>他のグループワークの意見の共有（10分：5分×2グループ）

